

平成30年度成鶏更新・空舎延長事業(第2回)の発動

平成31年2月1日、鶏卵の標準取引価格(日毎)が142円/kgとなり、安定基準価格163円/kgを下回りましたので、本日、平成30年度2回目の成鶏更新・空舎延長事業が発動となりました。

このため、実施要領に定める対象となる成鶏を平成31年1月2日から安定基準価格163円/kgを上回る日の前日までに食鳥処理場に出荷した成鶏が、本事業の対象となります。

鶏卵価格については、平成31年1月早々の鶏卵取引価格は大幅に低落し、15年ぶりとなる異常な低卵価となり、更に本年1月より配合飼料価格が値上げとなるなど鶏卵生産者の経営内容は極めて逼迫した状況に置かれております。

こうした中、鶏卵の需給改善を早期に図るためには、本事業に積極的に参加していただき少しでも多くの成鶏を淘汰することが重要となっておりますので、特に大規模生産者の方々の積極的な成鶏淘汰及び雛の導入抑制へご理解・ご協力をお願いします。

なお、事業に参加する生産者にあつては、別添の「平成30年度成鶏更新・空舎延長事業参加通報書(第2回)」に必要事項を記入の上、FAX又は郵送にて当協会へ速やかに通報するとともに、出荷完了後30日以内に事業参加(兼奨励金交付)申請書類を作成の上、提出いただきますようお願いいたします。

また、食鳥処理場への申込・出荷に当たっては、平成31年2月1日から安定基準価格を上回る日の前日までに「成鶏更新・空舎延長事業参加に係る成鶏の出荷計画申込書」により食鳥処理場に対して申込、承諾を得る必要があります。その際、食鳥処理場の過重労働等にならないよう関係法令等に留意しつつ、食鳥処理業者と十分に調整の上、計画的な出荷をお願いします。

【成鶏更新・空舎延長事業へ参加申請にする様式は下記アドレスにあります。】

<https://www.jpa.or.jp/stability/documents.html>

【日鶏協速報】 発行者：一般社団法人 日本養鶏協会

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内 (5階)

TEL：(03)3297-5515 FAX：(03)3297-5519 発行日 2019年2月1日

編集・発行責任者：小田上浩史(info@jpa.or.jp)



平成30年度成鶏更新・空舎延長事業（第2回）参加通報書

(一社)日本養鶏協会 会長 齋藤 利明 殿

加入生産者番号 K

住 所

法 人 名 等

氏名又は代表者名

成鶏更新・空舎延長事業に次のとおり参加したいので通報します。

事業対象		鶏舎の所在地	出荷	
農場名	鶏舎		出荷月日	出荷羽数

上記内容をご記入の上、FAXまたは郵送にてご返信下さい。

【返信・送付先】

(一社) 日本養鶏協会 業務第1部

FAX 03-3297-5519

〒104-0033 東京都中央区新川2丁目6番16号 馬事畜産会館5階

TEL 03-3297-5515